

ものづくり分析評価技術研究会 参加者募集

-近赤外分光法を基礎から学ぶ-

ものづくりの現場では、紫外光や赤外光など波長領域の異なる様々な光が、製品開発や品質管理などの分析に活用されていますが、最適な分析手法の選択は依然として技術者を悩ませる課題です。令和元年度に発足した本研究会は、中小企業の技術者の皆様に現場で生きる系統的な分光分析技術を分かりやすく学んでいただける場として、分光分野のトップランナーによる講演と分析装置の操作実習を行っています。発足より8年目を迎える今年度は、薬品・食品・化粧品・プラスチック・工業材料などの品質管理や評価技術として近年注目されている「近赤外分光法」をテーマに開催します。ぜひこの機会にご参加ください。

※会場及びオンラインによるハイブリッド方式にて開催（使用ツールはZoomを予定しています。）

■内 容（予定）

【講 演】

第1回 「近赤外分光の基礎と応用」

日 時 : 2026年10月13日（火）13:00～17:00

講 演①: 『近赤外分光法の魅力』 土川 寛 氏（名古屋大学）

講 演②: 『近赤外分光法の基礎』 尾崎 幸洋 氏（関西学院大学）

第2回 「近赤外分光法の装置と実験方法」

日 時 : 2026年11月17日（火）13:00～17:00

講 演①: 『近赤外分光装置について』 右近 寿一郎 氏（㈱右近工舎）

講 演②: 『近赤外分光法の実験方法と注意点（仮）』 源川 拓磨 氏（（国研）農研機構）

第3回 「近赤外分光法の解析」

日 時 : 2026年12月14日（月）13:00～17:00

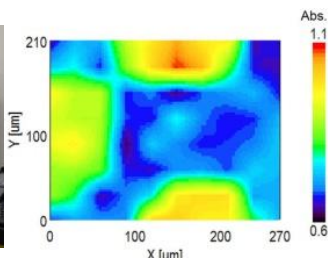
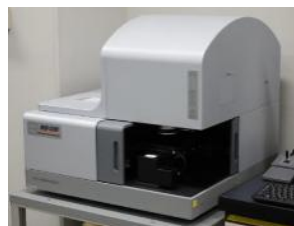
講 演①: 『スペクトル解析入門』 尾崎 幸洋 氏（関西学院大）

講 演②-1: 『アプリを用いた機械学習』 上野 那美 氏（（国研）産総研）

講 演②-2: 『Pythonを用いたスペクトル解析』 森田 成昭 氏（大阪電気通信大学）

【操作実習会】

▶会場受講者のうち希望者を対象に、京都府中小企業技術センターで開催します。（事前予約制）



◎顕微紫外可視近赤外分光光度計（UV-Visible/NIR）

メーカー： 日本分光株式会社 MSV-5200 DKG

測 定： 透過/反射測定

波長範囲： 200～2700nm

ステージ移動範囲： X78mm/Y52mm/Z25mm

カセグレイン鏡： 16倍/32倍

対物レンズ： 10倍/20倍/50倍

■研究会座長

尾崎 幸洋 氏（関西学院大学名誉教授・フェロー）

赤外・ラマン・近赤外・遠紫外・遠赤外・THz分光など、多岐に亘る分子分光学の基礎と、それらの物理化学、分析化学への応用をご専門とされ、これまでに多数の論文を発表。日本分光学会会長としてご活躍されたほか、令和5年度には瑞宝中綬賞を叙勲されるなど国内外の数々の科学賞を受賞されています。

参加費

5,000円／名

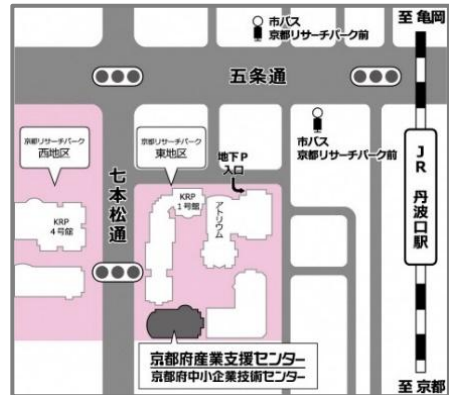
※お申込後、参加費を請求させていただきますので、請求書記載の振込口座（（公財）京都技術科学センター宛て）にお振り込みをお願いします。（お振り込みに係る手数料等をご負担ください。）

定員

会場受講20名程度／オンライン受講30名程度（いずれも先着順）
（オンサイト会場：京都府京都市下京区中堂寺南町134 京都リサーチパーク内）

お問い合わせ・お申込先

京都府中小企業技術センター
基盤技術課 材料評価係
TEL：075-315-8633
E-mail：zairyou@kptc.jp



申込方法

- ▶HPからお申込の場合：https://www.kptc.jp/kenkyukai/2026_monodukuri_mou/
- ▶HP以外の場合：
以下の参加申込書にご記入のうえ、メールにてお申込みください。

『ものづくり分析評価技術研究会』参加申込書

○お申込時にご記入いただいた個人情報は、参加者名簿として活用するほか、今後当研究会主催者が実施する各種セミナー等のご案内を電子メール・メールマガジンや郵便により行うことがあります。
○お申込みにあたり、本研究会において配布する全ての資料に関して、主催者の許諾無く参加者以外への再配布・改変を行わないことに同意いただいたものとして取り扱います。

受講形式	※いずれかに○をご記入ください。 ※定員状況によりご希望に沿えないことがあります。		会場受講・オンライン
操作実習会 ※会場受講者のみ	参加を希望する (希望日：10月13日・11月17日・12月14日)	希望しない	※参加を希望する日程に○をご記入ください。 ※定員状況によりご希望に沿えないことがあります。
所在地 企業名	〒		
参加者	ご所属： お名前：		
電話番号			
E-mail			
参加費請求先	送付先： 宛 名：		